



THAクリニカルパスを運用して 見えてきた課題

HITO病院 リハビリテーション部 篠原 将平 宮内 紳吾 藤川 智広
西原 麻織 山田 太一 篠原 直樹(MD)
岩瀬 美穂(MD)

HITO病院 看護部 佐伯 未央 宇田 青美 山本 小百合

HITO 病院

はじめに

・クリニカルパス(以下、パス)とは・・・
チーム医療を実現させるための「情報共有ツール」
でもある



・当院では、看護師がアウトカムを評価するだけでなく、セラピストもその評価を行うことがある



IHG 2016.12.27アップデート

Copyright 2015 SHIRAKAWA HEALTH CARE GROUP

HITO 病院

対象

H28年1月～6月にTHA5週パスを使用した25例

方法

使用ソフト:
電子カルテシステム(ソフトウェアサービス Newtons2)
↓
パス統計機能を用いてアウトカム達成度とバリエーション(移動項目)を分析

※達成率は10%毎に評価(0～100%)することができ、今回は、50%以上行えていれば達成できたと判断した



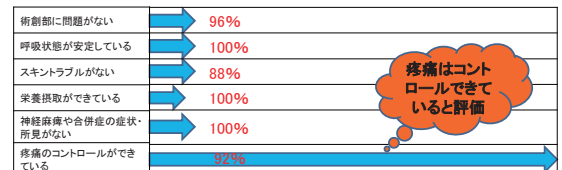
IHG 2016.12.27アップデート

Copyright 2015 SHIRAKAWA HEALTH CARE GROUP

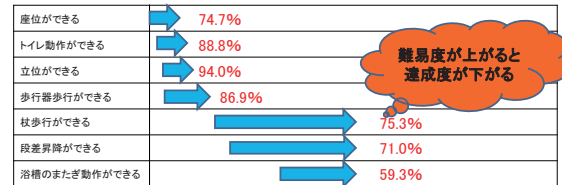
HITO 病院

アウトカム 達成度

【看護師が判定するアウトカム】



【セラピストが判定するアウトカム】



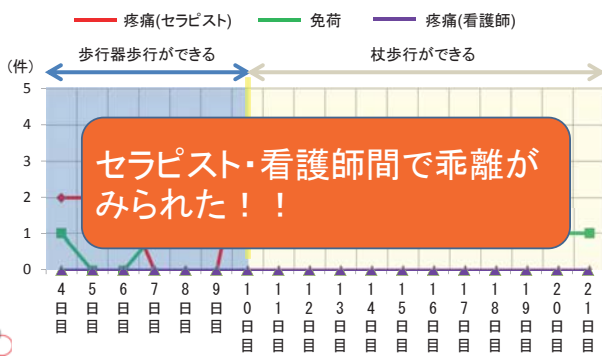
IHG 2016.12.27アップデート

Copyright 2015 SHIRAKAWA HEALTH CARE GROUP

HITO 病院

歩行のアウトカムに対するバリエーション分析

アウトカム: 歩行器歩行ができる(術後4～9日目)
杖歩行ができる(術後10～21日目)



IHG 2016.12.27アップデート

Copyright 2015 SHIRAKAWA HEALTH CARE GROUP

HITO 病院

職種間の差

職種間によって「疼痛」のとらえ方が異なる

看護師
創部痛や術後炎症に対する安静時の評価が中心

セラピスト
歩行訓練や応用動作時など運動時の評価が中心



職種間で評価結果を相互認識することが重要



IHG 2016.12.27アップデート

Copyright 2015 SHIRAKAWA HEALTH CARE GROUP

HITO 病院

アウトカム評価の基準を明確にする

(例として・・・)

10%毎の達成度で評価するのではなく、「**できる**」、「**できない**」、「**正のバリエーション**」の3項目とし、「できない」と判定した場合は負のバリエーションを明確に記録する など・・・



アウトカムの判定基準が統一される



IHG 総合ヘルスケアグループ

Copyright © 2015 SHIMAZU HEALTH CARE GROUP

HITO 病院

まとめ

- ・チーム医療実現のため、クリニカルパスを情報共有ツールとして使用するための振り返りを行った
- ・多職種でパスを使用する場合、職種間で評価結果を相互認識でき、アウトカムの判定基準が統一される状況が必要
- ・今後、こういった分析を継続し、多職種協働で行う術後患者の退院支援に役立てていきたい。



IHG 総合ヘルスケアグループ

Copyright © 2015 SHIMAZU HEALTH CARE GROUP

HITO 病院

御清聴ありがとうございました



IHG 総合ヘルスケアグループ

Copyright © 2015 SHIMAZU HEALTH CARE GROUP

HITO 病院